



ほけんだより 12月号

令和 6 年 11 月 29 日
 北保育園
 園長 山本 菜穂子
 看護師 清水 鏡

早いもので、今年もあと一か月となりました。忙しい年の瀬ですが、下痢や嘔吐、インフルエンザなどの感染症が流行するのもこの時期です。園では、こまめな手洗いや換気を行い、感染予防に努めています。ご家庭でもお子さまの体調管理には十分な配慮をお願いします。

インフルエンザの歴史と名前の由来

インフルエンザは 16 世紀のイタリアの占星家たちによって名付けられたと言われていす。占星家たちは、病の流行が周期的に起こることから『星や寒気の影響によるもの』と考えていました。周期的に流行する病の名前を「影響」の意味をもつイタリア語の influenza から名付けました。

世界で最初に大流行したインフルエンザは「スペイン風邪」と言われています。スペイン風邪の感染者数は約 5 億人とも言われ、当時の世界の人口(18~20 億人)の 3 割ほどが感染したと推定される数です。

日本では平安時代の近畿地方で大流行した病気が、どうやらインフルエンザであったと思われ、それが国内で最古の記録となっております。

インフルエンザという言葉は幕末にオランダから入ってきて、これを『流行性感冒』(りゅうこうせいかんぼう)と名づけ、縮めて『流感』としました。

インフルエンザの主な症状



主な症状は以下のとおり

38℃超の発熱、上気道炎症状
全身倦怠感、筋肉痛、関節痛など

日本感染症学会は「ワクチン接種と、手洗いや咳エチケットを心がけて」と呼びかけています。調子が悪い時は、無理せず医師の指示を仰ぎ、体をしっかり休めましょう。

◎インフルエンザになってしまったら・・・「発症後 5 日を経過し、かつ、解熱後 3 日を経過するまでは出席停止」となります。医師の診断を受け保護者記入の登園届が必要です。

【11月の感染症】

手足口病	2名
インフルエンザ	1名
マイコプラズマ感染症	1名
ウイルス性胃腸炎	1名

* その他お熱や咳でお休みするお子さまが多かったです。

【12月の保健行事】

10 (火)	身体測定	(幼児)
11 (水)	身体測定	(乳児)
18 (水)	保健指導	(幼児)
20 (金)	0歳児健診	